

厚生労働省北海道労働局発表  
令和4年10月31日

担当  
厚生労働省  
北海道労働局労働基準部安全課  
課長 八反田 健  
副主任産業安全専門官 鍋岡 順子  
代表電話：011-709-2311（内線 3552）  
直通電話：011-788-6327

報道関係者 各位

## 令和4年の死亡労働災害による被災者は31人に

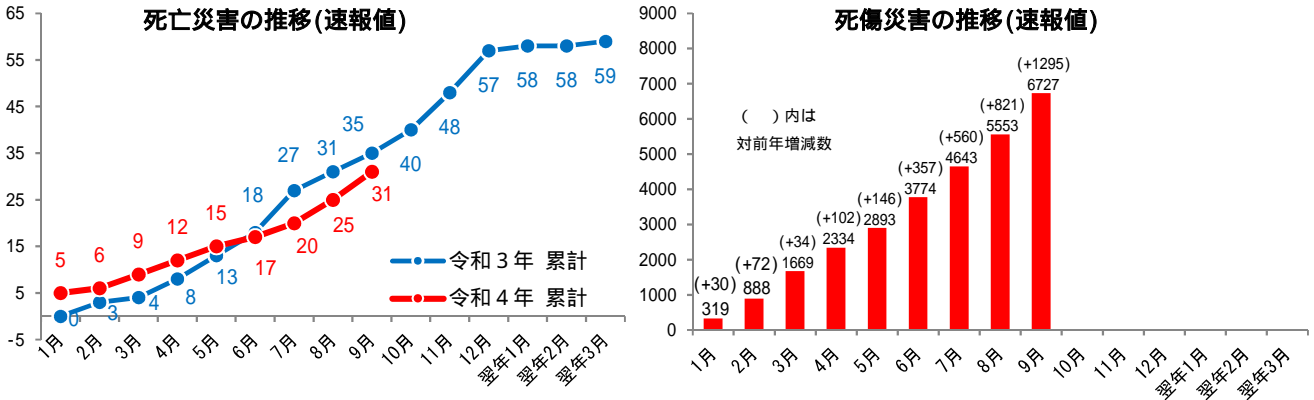
～令和4年の北海道内の労働災害発生状況(令和4年9月末現在速報値)～

北海道労働局(局長 友藤智朗)は、令和4年の労働災害発生状況(令和4年9月末現在速報値)について取りまとめたので、その内容を公表します。

令和4年の死亡労働災害は9月に6件発生し、増加しています。また、このうち4件が建設業であり、死亡災害全体に占める割合をみても建設業が昨年同期の37.1%から45.2%に増えており、今後の増加が懸念される所です。建設業は例年10月から12月に労働災害が多発する傾向にあることから、墜落・転落災害防止などを重点にパトロールに取り組むなど、災害防止に努めましょう。

### 1 労働災害の月別推移

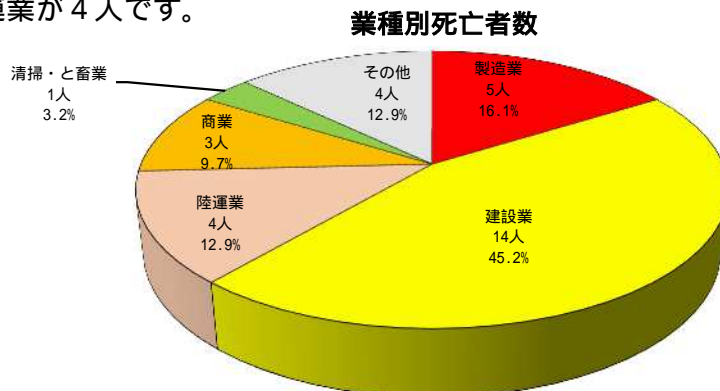
令和4年9月末現在の道内の労働災害による死亡者数は31人で、前年同期と比べて4人減少しており、休業4日以上の死傷者数は6,727人で、前年同期と比べて23.8%増加しています。



### 2 死亡災害発生状況

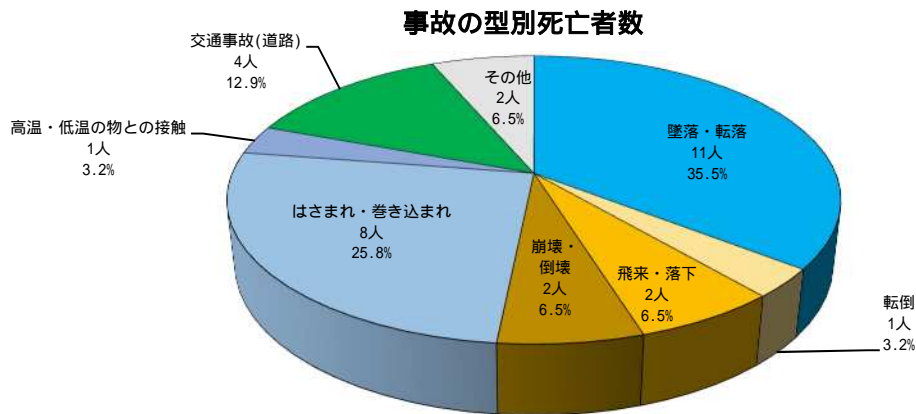
#### (1) 業種別の状況【資料番号1】

業種別では、建設業において14人と死亡災害の45.2%を占めており、次いで製造業が5人、陸運業が4人です。



## (2) 事故の型別の状況【資料番号2】

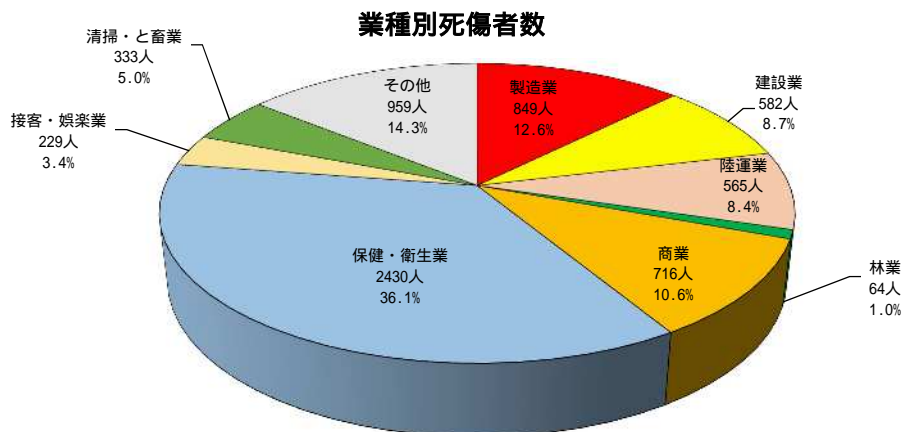
事故の型別では、「墜落・転落」が11人、「はさまれ、巻き込まれ」が8人、「交通事故（道路）」が4人となっています。



## 3 休業4日以上死傷災害発生状況

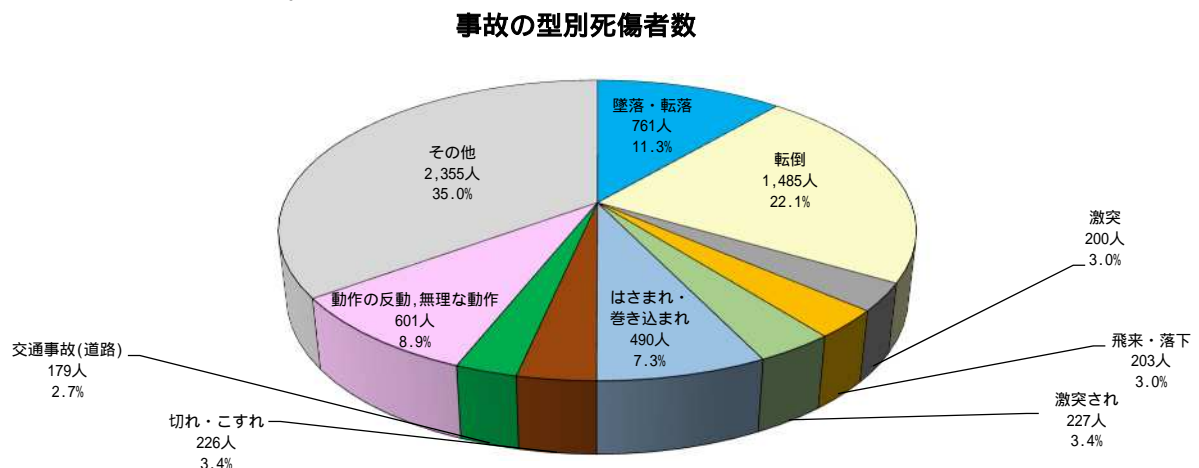
### (1) 業種別の状況【資料番号3】

業種別では保健・衛生業が2,430人と最も多く、製造業が849人、商業が716人、建設業が582人、陸上貨物運送事業が565人の順となっています。



### (2) 事故の型別の状況【資料番号4】

事故の型別では、「転倒」が1,485人で最も多く、「墜落・転落」が761人、「動作の反動、無理な動作」が601人、「はさまれ・巻き込まれ」が490人、「切れ・こすれ」が226人の順となっています。



## 4 北海道労働局の対応

北海道における労働災害防止のために、災害多発業種に対して業種ごとの災害特性に応じた重点的な災害防止対策を推進するほか、転倒災害等の業種を問わず多発している災害についても災害態様に応じた災害防止対策を推進しています。

(主な取組の推進)

○「建設工事追い込み期労働災害防止運動」を実施しています。

建設業の労働災害は、例年追い込み期に当たる10月から12月に多発する傾向にあり、これから迎える建設工事の追い込み期に、墜落・転落災害防止を最重点として、重機等災害、崩壊・倒壊災害、交通労働災害、急性中毒、火災の各防止対策を重点実施事項として、本年度も「建設工事追い込み期労働災害防止運動」を展開しています。

なお、10月25日から10月31日までを「建設安全週間」と定め、この期間に「建設工事パトロール」を官民が一体となって集中的に取り組むこととしています。

【取組期間：令和4年10月1日～12月31日】

○SAFE コンソーシアムシンポジウムを開催しています。

厚生労働省では、小売業及び介護施設を中心に転倒・腰痛等の労働災害の増加に歯止めをかけるために、幅広い関係者の参画を募り、「Safer Action For Employees (SAFE)」を旗印に、新たな切り口による取り組みを進めるため、SAFE コンソーシアムを設立し、その活動内容について全国7都市でシンポジウムを開催し、活動内容を説明しています。オンライン参加が可能です。

【シンポジウム開催期間：令和4年10月～令和5年2月】

参考：リーフレットのダウンロードはこちらです。

厚生労働省ホームページ内に移動します。

URL <https://safeconsortium.mhlw.go.jp/>



○ 職場における新型コロナウイルス感染症対策実施のため「取組の5つのポイント」を確認しましょう！

厚生労働省では、職場における新型コロナウイルス感染症対策の基本的事項である、取組の5つのポイントと感染防止対策の実践例を示し、事業場の実態に即した、実行可能な感染拡大防止対策の推進を呼びかけています。

参考：リーフレットのダウンロードはこちらです。

厚生労働省ホームページ内に移動します。

URL <https://www.mhlw.go.jp/content/11302000/000736900.pdf>



### 【添付資料】

資料番号	1	令和4年における死亡災害発生状況
資料番号	2	令和4年における死亡災害発生状況（その他の事業の内訳）
資料番号	3	令和4年 業種別・事故の型別・起因物別死亡災害発生状況
資料番号	4	令和4年 業種別労働災害発生状況（その1、その2）
資料番号	5	令和4年 業種別・事故の型別・起因物別死傷災害発生状況
資料番号	6	令和4年 署別・業種別死亡災害発生状況
資料番号	7	令和4年 死亡労働災害の概要（令和4年9月把握分）
資料番号	8	令和4年 有害物質による急性中毒等発生状況

### 労働災害統計表について

各年の災害統計は、翌年3月末までに把握した12月末までの休業4日以上の災害情報を集計して、統計値を確定しています。

令和4年の災害統計は、令和5年3月31日以降に確定することとなります。

## 令和4年における死亡災害発生状況 [速報]

令和4年1月1日～令和4年9月30日

北海道労働局

業種	令和4年		令和3年同期		対前年比較			
	死亡者数	構成比 (%)	死亡者数	構成比 (%)	全件数		交通事故を除く	
					増減数	増減率	増減数	増減率
全産業	31 ( 4 )	100.0	35 ( 4 )	100.0	-4	-11.4	-4	-12.9
製造業	5 ( )	16.1	1 ( )	2.9	4	400.0	4	400.0
鉱業	( )		( )			-		-
建設業	14 ( 1 )	45.2	13 ( 1 )	37.1	1	7.7	1	8.3
交通運輸事業	1 ( )	3.2	( )		1	-	1	-
陸上貨物運送事業	4 ( 1 )	12.9	6 ( 2 )	17.1	-2	-33.3	-1	-25.0
港湾運送業	( )		( )			-		-
林業	( )		1 ( )	2.9	-1	-100.0	-1	-100.0
その他の事業	7 ( 2 )	22.6	14 ( 1 )	40.0	-7	-50.0	-8	-61.5

(注) 1. 本統計は死亡災害報告に基づき、上記期間について集計したものである。

2. 死亡者数欄の( )内は、交通事故による死亡者数で、内数である。

3. 本年・昨年ともに集計期間に把握した速報値である。

## 令和4年における死亡災害発生状況(その他の事業の内訳)

令和4年1月1日～令和4年9月30日

北海道労働局

業種	令和4年		令和3年同期		対前年比較			
	死亡者数	構成比 (%)	死亡者数	構成比 (%)	全件数		交通事故を除く	
					増減数	増減率	増減数	増減率
その他の事業	7 ( 2 )	100.0	14 ( 1 )	100.0	-7	-50.0	-8	-61.5
小売業	3 ( 2 )	42.9	1 ( )	7.1	2	200.0		
医療保健業	( )		1 ( 1 )	7.1	-1	-100.0		-
社会福祉施設	( )		( )			-		-
清掃・と畜業(ビルメン テナンス業を除く)	1 ( )	14.3	1 ( )	7.1				
ビルメンテナンス業	( )		1 ( )	7.1	-1	-100.0	-1	-100.0
ゴルフ場の事業	( )		( )			-		-
警備業	( )		1 ( )	7.1	-1	-100.0	-1	-100.0
農業・畜産業	2 ( )	28.6	2 ( )	14.3				
水産業	( )		3 ( )	21.4	-3	-100.0	-3	-100.0
その他	1 ( )	14.3	4 ( )	28.6	-3	-75.0	-3	-75.0

(注) 1. 本統計は死亡災害報告に基づき、上記期間について集計したものである。

2. 死亡者数欄の( )内は、交通事故による死亡者数で、内数である。

3. 本年・昨年ともに集計期間に把握した速報値である。

### 令和4年 業種別・事故の型別・起因物別死亡災害発生状況

令和4年1月1日～令和4年9月30日

北海道労働局

事故の型番号	業種番号		1	2	3	4	5	6-2	7-2	その他	起因物番号	11	12	13	14	15	16	17	21	22	23	31	32	33	34	35	36	37	39	41	51	52	61	71	91	92	99	
	業	種	製	鉱	土	建	道	陸	港	林	水	計	原	動	木	建	金	一	車	動	動	乗	圧	化	溶	炉	電	人	用	そ	仮	危	材	荷	自	そ	起	分
1					8	1					2	11					1	1										1	1	4				2				
2											1	1								1																		
3																																						
4					1						1	2															1			1								
5	1				1							2															1			1		1						
6																																						
7	3				2	2					1	8			1				1	6																		
8																																						
9																																						
10																																						
11					1							1																						1				
12																																						
13																																						
14																																						
15																																						
16																																						
17					1	1					2	4									1	3																
18																																						
19																																						
90	1					1						2																							1	1		
99																																						
合計	5			14	4	1					7	31			1		1	1	1	8	4						1	1	1	6			1	3	1	1		

## 業種別労働災害発生状況 その1

令和4年1月1日～令和4年9月30日

北海道労働局

業種別	令和4年			令和3年			対前年		業種割合 (%)	令和3年確定		
	死亡	休業	合計	死亡	休業	合計	増減数	増減率		死亡	休業	合計
全産業合計	31	6,696	6,727	35	5,397	5,432	1,295	23.8	100.0	59	8,088	8,147
製造業	5	844	849	1	797	798	51	6.4	12.6	3	1,214	1,217
食料品	1	441	442		413	413	29	7.0	6.6		654	654
木材・家具		66	66		77	77	-11	-14.3	1.0	1	111	112
紙・印刷		22	22		11	11	11	100.0	0.3		19	19
窯業・土石		46	46		39	39	7	17.9	0.7	1	48	49
金属・機械		121	121		108	108	13	12.0	1.8		172	172
その他	4	148	152	1	149	150	2	1.3	2.3	1	210	211
鉱業		2	2		1	1	1	100.0	0.0		2	2
土石採取業		13	13		11	11	2	18.2	0.2	1	23	24
建設業	14	568	582	13	594	607	-25	-4.1	8.7	20	939	959
土木工事業	6	194	200	8	217	225	-25	-11.1	3.0	11	348	359
建築工事業	5	244	249	2	242	244	5	2.0	3.7	6	377	383
木造建築業		72	72	1	75	76	-4	-5.3	1.1	1	118	119
その他	3	58	61	2	60	62	-1	-1.6	0.9	2	96	98
交通運輸事業	1	188	189		162	162	27	16.7	2.8	1	241	242
陸上貨物運送事業	4	561	565	6	560	566	-1	-0.2	8.4	8	856	864
道路貨物運送	4	528	532	6	512	518	14	2.7	7.9	8	795	803
陸上貨物取扱		33	33		48	48	-15	-31.3	0.5		61	61
港湾運送業		9	9		16	16	-7	-43.8	0.1		21	21
林業		64	64	1	49	50	14	28.0	1.0	1	73	74
水産業		88	88	3	78	81	7	8.6	1.3	3	127	130
商業	3	713	716	2	788	790	-74	-9.4	10.6	8	1,232	1,240
清掃・と畜業	1	332	333	2	265	267	66	24.7	5.0	2	398	400
上記以外の事業	3	3,314	3,317	7	2,076	2,083	1,234	59.2	49.3	12	2,962	2,974

(注) 本年・昨年ともに集計期間に把握した速報値である。

## 第13次労働災害防止計画進捗状況

9月末同月比

	死亡災害			死傷災害		
	被災者数	増減数	増減率	被災者数	増減数	増減率
基準年(平成29年)	49			4,152		
5年目(令和4年)	31	-18	-36.7%	6,727	2,575	62.0%

**第13次労働災害防止計画の目標**  
 平成29年と比較して令和4年までに…  
 ・死亡者数を20%以上減少させる。  
 ・死傷者数を5%以上減少させる。

# 業種別労働災害発生状況 その2

令和4年1月1日～令和4年9月30日

北海道労働局

「上記以外の事業」の内訳

業種別	令和4年			令和3年			対前年		業種割合 (%)	令和3年確定		
	死亡	休業	合計	死亡	休業	合計	増減数	増減率		死亡	休業	合計
農業	1	55	56	2	73	75	-19	-25.3	0.8	3	112	115
畜産業	1	207	208		190	190	18	9.5	3.1	1	275	276
金融・広告業		23	23		33	33	-10	-30.3	0.3	1	46	47
映画・演劇業		2	2		2	2			0.0		5	5
通信業		131	131		113	113	18	15.9	1.9		156	156
教育・研究業	1	43	44	1	50	51	-7	-13.7	0.7	1	74	75
保健衛生業		2,430	2,430	1	1,119	1,120	1,310	117.0	36.1	1	1,557	1,558
接客娯楽業		229	229	2	251	253	-24	-9.5	3.4	3	382	385
その他の事業		194	194	1	245	246	-52	-21.1	2.9	2	355	357
合計	3	3,314	3,317	7	2,076	2,083	1,234	59.2	49.3	12	2,962	2,974

「第三次産業」の内訳

業種別	令和4年			令和3年			対前年		業種割合 (%)	令和3年確定		
	死亡	休業	合計	死亡	休業	合計	増減数	増減率		死亡	休業	合計
商業	3	713	716	2	788	790	-74	-9.4	10.6	8	1,232	1,240
うち 小売業	3	567	570	1	632	633	-63	-10.0	8.5	5	975	980
金融・広告業		23	23		33	33	-10	-30.3	0.3	1	46	47
映画・演劇業		2	2		2	2			0.0		5	5
通信業		131	131		113	113	18	15.9	1.9		156	156
教育・研究業	1	43	44	1	50	51	-7	-13.7	0.7	1	74	75
保健・衛生業		2,430	2,430	1	1,119	1,120	1,310	117.0	36.1	1	1,557	1,558
うち 社会福祉施設		1,134	1,134		712	712	422	59.3	16.9		994	994
うち 医療保健業		1,284	1,284	1	399	400	884	221.0	19.1	1	550	551
接客・娯楽業		229	229	2	251	253	-24	-9.5	3.4	3	382	385
うち 飲食店		106	106		115	115	-9	-7.8	1.6	1	185	186
うち 旅館業		51	51	1	71	72	-21	-29.2	0.8	1	102	103
うち ゴルフ場		27	27		31	31	-4	-12.9	0.4		46	46
清掃・と畜業	1	332	333	2	265	267	66	24.7	5.0	2	398	400
その他の事業		194	194	1	245	246	-52	-21.1	2.9	2	355	357
うち 警備業		41	41	1	62	63	-22	-34.9	0.6	1	84	85
合計	5	4,097	4,102	9	2,866	2,875	1,227	42.7	61.0	18	4,205	4,223



## 令和4年 業種別・事故の型別・起因物別死傷災害発生状況

令和4年1月1日～令和4年9月30日

北海道労働局

事故の型番号	業種番号										起因物番号										その他																		
	1	2	3	4	5	6-2	7-2	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	21	22	23	31	32	33	34	35	36	37	39	41	51	52	61	71	91	92	99			
事故の型	業	業	業	業	業	業	業	業	業	計	機	機	機	機	機	機	機	機	機	機	物	器	器	置	等	備	具	具	備	等	料	等	物	物	物	物	物		
1 墜落・転落	96		2	199	148	8	5	2	6	8	287			1	15		4	4	9	173	12		1			3	186	11	277		6	11	46		2				
2 転倒	202	1	3	91	123	94	11		5	18	937				8	7		2	35	32				5	33	75	22	605		14	17	577	3	50					
3 激突	33		2	17	28	2			3	7	108				2	5	1		31	12					12	33	15	56		6	6	16	1	4					
4 飛来・落下	52		2	45	29		1		12	3	59			1	8	2	15		5	13	2			1	15	32	7	4	1	47	31	16	3						
5 崩壊・倒壊	15			13	9	1	1		3	1	15				1	1			3	1	1				6	6		10	10	13	6								
6 激突され	25			27	22	2	2	2	11	10	126			2	7	1	9	4	6	22	9			1	22	18	6	4	11	8	92	3	2						
7 はさまれ・巻き込まれ	167		2	61	54	4	3	2	6	28	163			2	10	10	17	25	90	1	19	96	26	1		44	32	15	20	29	18	33		2					
8 切れ・こすれ	59		1	54	4				9	2	97			44		13	42								81	8	5	4	23	2	4								
9 踏抜き	1			3	1						8															1		3	4					5					
10 おぼれ											2																					1	1						
11 高温・低温の物との接触	24			8	2	1					30			1		4				1			3	4	2	10	8	2	2	7	3	16		2					
12 有害物等との接触	4			1							10									1									12				2						
13 感電	1																							1															
14 爆発											1												1																
15 破裂					1						1																	2											
16 火災				2									1																1										
17 交通事故(道路)	10			14	27	32			2		94			2		1				28	142				1			1				4							
18 交通事故(その他)											2										1							1											
19 動作の反動・無理な動作	50		1	28	80	26	10	2	7	10	387			3		3			2	25	17			1	14	15	6	98		12	80	41	30	254					
90 その他	110	1		19	4	19		1		1	2,039																	1				12	2,173		8				
99 分類不能																																							
合計	849	2	13	582	532	189	33	9	64	88	4366			6727	2	10	59	64	41	181	10	43	427	255	2	1	4	4	9	233	416	97	1086	16	169	189	866	2219	324

## 令和4年 署別・業種別死亡災害発生状況

令和4年1月1日～令和4年9月30日

北海道労働局

業種別	1号		2号		3号	4号		5号		6-2号	7-2号	その他 の事業	合計
	製 造 業	うち木材木 製品製造業	鉱山保安法 適用事業	土石採取業	建 設 業	道路貨物 運 送 業	その 他 の 運 輸 業	陸 上 貨 物 取 扱 業	港湾運送業	林 業	水 産 業		
署別													
札幌中央	1				2							2	5
札幌東					2		1						3
函 館					4							1	5
小 樽													
岩見沢													
旭 川												2	2
帯 広												2	2
滝 川	1				1								2
北 見					1								1
室 蘭							1						1
釧 路	1				1		2						4
名 寄													
留 萌													
稚 内													
浦 河					1								1
苫小牧	2				1		1						4
倶知安					1								1
計	5				14		4					7	31

## 死亡労働災害の概要(令和4年9月把握分)

発生年	発生月	時刻	業種	規模	事故の型	起因物	災害の状況
4	6	13時台	建築工事業	10人未満	墜落、転落	仮設物・建築物・構築物等 4 1 5	被災者は、冷凍倉庫屋根の改修工事現場において、何らかの原因により、屋根の端部から地上まで、足場に引っ掛かりながら約7m墜落したものの。
4	9	14時台	土木工事業	10人未満	墜落、転落	環境等 7 1 1	林道に面した法面の改良工事現場において、法面上で2名がエアピックによる岩切り、被災者が補助(エアホース持ち)をしていたが、岩切作業が終わり2名は山側に撒収し、被災者が法面上でエアホースの回収を始めたところ、法尻に転落したものの。
4	9	10時台	畜産業	10人未満	転倒	動力運搬機 2 2 1	傾斜のある牧草地にて、10tトラックを用いて被災者が糞尿散布作業をしていたところ、一度糞尿を散布した箇所にトラックで進入し、方向を変えようと傾斜が緩い箇所でハンドルを切った際にトラックが横転し、頭部を強打したものの。
4	9	22時台	土木工事業	10人以上 29人	墜落、転落	仮設物・建築物・構築物等 4 1 4	円筒形のトンネル掘削到達立坑(直径14m、深さ35.5m)に設置した吊り下げ式の昇降階段の最下段において、そこから立坑床面へ降りるための梯子の盛り替え作業中、昇降設備最下段の開口部(幅0.6m、奥行1.75m)から6.6m下の立坑床面まで墜落したものの。
4	9	22時台	建築工事業	10人未満	墜落、転落	用具 3 7 1	店舗入口風除室の撤去工事において、被災者が脚立を使用し、サッシのガラス板の取外し作業を行っていた。脚立の片側の踏みさん(地面から高さ1.4メートル)に両足を乗せて立ち、ガラスを取り外した後、天板(地面から高さ1.7メートル)に腰かけた際にバランスを崩し、脚立が倒れるとともに地面に墜落したものの。

## 令和4年 有害物質による急性中毒等発生状況

北海道労働局 令和4年9 月末現在

	発生月	時刻	業種	規模	災害の状況	
1	3	14時台	その他の建設業	10人未満	<p>商業ビルの店舗内において、ガソリンエンジン式高圧洗浄機を用いて排水管の洗浄作業を代表者1名ほか4名で行っていたところ、当該洗浄機の排気ガスが店舗内に充満し、当該洗浄機付近で作業していた労働者1名が倒れたため、代表者は社用車で作業員全員を休憩させた。他の労働者1名も寒気を訴えたため、代表者は店舗経営者に救急車を呼ばせ、作業員全員を医療機関に搬送させた結果、全員が一酸化炭素中毒と診断されたもの。</p> <p>[一酸化炭素中毒:被災者4人(休業4日以上)]</p>	
2	4	9時台	浴場業	30人以上50人未満	<p>男性トイレを清掃中、便器に酸性洗剤をかけ、浸している間に異臭が発生し、気分が悪くなり、病院で「塩素ガス中毒」と診断され入院した。</p> <p>[その他の中毒:被災者1人(休業4日以上)]</p>	
3	6	11時台	その他の事業	50人以上100人未満	<p>倉庫内において、内燃式フォークリフトを運転し、出庫及び破れたフレコンの詰め替え作業等を行っていたところ、具合が悪くなったもの。</p> <p>[一酸化炭素中毒:被災者1人(休業4日以上)]</p>	
合計	発生件数	3	内訳	<p>一酸化炭素中毒 2 件            酸素欠乏症 0 件            硫化水素中毒 0 件            その他の中毒 1 件</p>		
	被災者数	6	内訳	<p>死亡 0 人            休業4日以上 2 人            休業4日未満 4 人            不休 0 人</p>		